

11/20 早稿

首相、改憲は参院選で争点

自衛隊の条明記など念頭

岸田文雄首相は十九日、就任後初めて内閣記者会のグループ「インタビュー」に応じ、憲法改正を来夏の参院選で主要争点にする考えを示した。自民党の改憲四項

目について「一部が国益のか、緊急事態項や参院選議論の中で進むならば、項目同時の改憲に」だわらない」と述べ、与野党協議に委ね柔軟に対応する姿勢を強調した。九条への自衛隊明記に心配などが懸念にある。自衛隊明記に関し「違憲論

内で阻止する「敵基地攻撃能力」の保有に関して、極超音速兵器など現実の安全保障環境を踏まえた議論への意欲を示した。

自民党は自衛隊明記のほ

と強調。外交・安保政策の長期指針「国家安全保障戦略」の改定に向けて、「丁寧な議論を進めると語った。

財政再建のため消費税率を引き上げるかどうかは「消費税を触る」とは考

えて、やる気をしつかり示す。国民世論を喚起する必要がある」と強調した。

首相は古屋氏との会談で、本部内に「国民運動委員会」を新設する一方で「本部の名称だけではなく幹部も変えて、やる気をしつかり示す。国民世論を喚起する必要がある」と強調した。

総務会では、總裁直属の特別機関として財政健全化推進本部を新たに設け、額賀福志郎元財務相を本部長に据えたほか、選対委員長代理に西村康稔、平井卓也、石井準一の三氏を充て

る。新たな旗艦でも古屋氏に近い安倍晋三元首相が最高顧問を務める見通しだ。

安定期間と懇親疎通を図ることから始めたい」と述べた。韓国との「国際関係を

「元徴用工問題を念頭に」「国際的な約束は守られるべきだ」と指摘。韓国に前

回の召集で調整を始めた

「〇一一年度補正予算案を審議する臨時国会は「十一月頭の召集で調整を始めている」と語った。

改憲「実現」本部に変更 自民

に対する国民の理解促進のため、党内の態勢強化を指示した。改憲に向けた首相の意気込みを党内外にアピールする狙いがある。

同本部は總裁直属の特別機関。党是とする改憲を巡り、既に議論を重ねてい

岸田文雄首相は十九日、就任後初めて内閣記者会のグループ「インタビュー」に応じ、憲法改正を来夏の参院選で主要争点にする考えを示した。自民党の改憲四項

目について「一部が国益のか、緊急事態項や参院選議論の中で進むならば、項目同時の改憲に」だわらない」と述べ、与野党協議に委ね柔軟に対応する姿勢を強調した。九条への自衛隊明記に心配などが懸念にある。自衛隊明記に関し「違憲論

で、憲法改正推進本部を「憲法改正実現本部」に名称変更し、本部長に古屋圭司元国家公安委員長を起用する人事を了承した。岸田文雄首相（党総裁）は古屋氏と官邸で会談し、改憲に

向きた対応を促した。安定期間と懇親疎通を図ることから始めたい」と述べた。韓国との「国際関係を

「元徴用工問題を念頭に」「国際的な約束は守られるべきだ」と指摘。韓国に前

回の召集で調整を始めた

「〇一一年度補正予算案を審議する臨時国会は「十一月頭の召集で調整を始めている」と語った。

改憲「実現」本部に変更 自民

に対する国民の理解促進のため、党内の態勢強化を指示した。改憲に向けた首相の意気込みを党内外にアピールする狙いがある。

同本部は總裁直属の特別機関。党是とする改憲を巡り、既に議論を重ねてい

る。新たな旗艦でも古屋氏に近い安倍晋三元首相が最高顧問を務める見通しだ。国際問題には、中断している有識者会議に触れて「議論を見直すこと」といふことには反対したこと」と答えた。

改憲「実現」本部に変更 自民

に対する国民の理解促進のため、党内の態勢強化を指示した。改憲に向けた首相の意気込みを党内外にアピールする狙いがある。